

東芝デジタル複合機

# クイックスタートガイド[スキャン編]

## GA-1200J

- このたびは東芝デジタル複合機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は必ず保管してください。



## はじめに

---

このたびは、東芝デジタル複合機 e-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この**クイックスタートガイド[スキャン編]**は、以下のオプションを装着したe-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207用の取扱説明書です。

- ネットワークプリンタユニット
- スキャナアップグレードキット
- ファクスキット
- 拡張キーボード

この**クイックスタートガイド[スキャン編]**は、付属品、スキャン機能に関するネットワークシステムの必要条件、ネットワーク接続方法およびネットワーク関係の設定概要について説明しています。また、デフォルト設定リストおよびトラブルシューティングについても記載していません。

上記オプションを装備したe-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207をご使用になる前に、本書をよくお読みください。また、本書をお手元に置いて、大切に保管してください。

# 使用許諾契約書

---

この契約は、お客様と東芝テック株式会社(以下「東芝テック」という)および／または東芝テックのサプライヤー(以下「サプライヤー」という)との間の契約です。ソフトウェアパッケージを開封するかいはソフトウェアの使用を開始する事をもってお客様はこの契約に同意したことになります。契約条項を承認できない場合は、速やかにソフトウェアパッケージ及びマニュアル等の付属品をご返送ください。

ソフトウェアならびに印刷物(マニュアルなどの文書)の著作権を含む知的財産権その他権利は「東芝テック」(東京都品川区東五反田2丁目17番2号)および／または「サプライヤー」が保有しております。

## 1.定義

"ソフトウェア"とはプリンタドライバソフトウェア、TWINドライバソフトウェアおよび本製品と一緒に提供されるCDに含まれるソフトウェアをいいます。

"指定機器"とは、お客様がソフトウェアと共に購入した本製品を言います。

## 2.使用許諾

お客様は、指定機器の各種機能を動作させる目的にのみソフトウェアを使用することができません。

お客様はソフトウェアを貸与またはリースすることはできません。

お客様は、本契約条項に明示されている場合を除き、ソフトウェアを使用、複製、修正、逆コンパイル、逆アセンブル又はその他いかなる方法によってもソフトウェアを変更することはできません。

前号の規程にかかわらず、お客様はバックアップ用としてソフトウェアを一部複製することができます。尚、複製物に含まれる著作権表示について、修正、削除等は行うことができません。

お客様は、ソフトウェアに付随するマニュアル及びその他印刷物を複製できません。

## 3.期間

お客様は、「東芝テック」および／または「サプライヤー」に対し文書にて通知することにより、いつでもこの契約を解約することができます。また、お客様がこの契約の条項に違反した場合には、この契約は自動的に解除されます。いずれの場合も、お客様には、「東芝テック」および／または「サプライヤー」からの連絡内容に従って、ソフトウェア及びそのバックアップを破棄もしくは返却していただきます。

## 4.保障

①「東芝テック」および／または「サプライヤー」は、お客様が、ソフトウェアと共に 本製品を購入した日から90日以内は、ソフトウェアが記録されている媒体が通常の使用においては、材質、製造上、もしくは記録上の欠陥がないことを保証します。

②「東芝テック」および／または「サプライヤー」は、ソフトウェアに含まれる機能がお客様の要件を満たしていること及びソフトウェアの動作が常に欠陥のない状態であることを保証するものではありません。

③「東芝テック」および／または「サプライヤー」は、本項目上記①の保証以外はいかなる場合においても、明示又黙示の保証や表明をせず、一切責任を負いません。ソフトウェアに関し、第三者の権利の不侵害および、商品適合性またはある特定の使用目的への適合性を含み、またこれに限定せず、いかなる黙示の保証も否認されます。

④「東芝テック」および／または「サプライヤー」は、ソフトウェアの使用または使用不能から発生する直接、間接、特別、偶発的または付随的障害につき、かかる損害を含み、またこれに限定せず、いかなる損害に対する補償を一切いたしません。

---

## 5.一般事項

お客様は、ソフトウェアについて、第三者に使用权を設定し、または譲渡することはできません。お客様は、本契約をお読みになり、上記の条項を承認したことをご確認されたものとし、さらに本契約は、ソフトウェアに関する唯一完全な契約であり、かつ、本契約はお客様が本契約の主要事項に関連して受け取ったいかなる情報にも優先することに同意されたものとし、

本契約は日本国の法律あるいは、「サプライヤー」の選択により、本契約により生じた紛争及び本契約に関連する紛争に関して、関連する「サプライヤー」の指定した国の法律に準拠するものとします。

# 本書をお読みになる前に

---

## 取扱説明書の構成

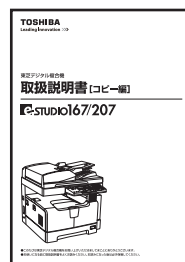
e-STUDIO165/205またはe-STUDIO167/207の取扱説明書は、以下のように構成されています。目的に応じて適切な取扱説明書をお読みください。なお、本書は**クイックスタートガイド**【スキャン編】です。

## 基本機能

---

### 取扱説明書【コピー編】(冊子)

コピー機能を中心に、本機の基本的な使いかたを説明しています。また、必ず守っていただきたい安全上のご注意も記載しています。本機を使用する前に必ずお読みください。



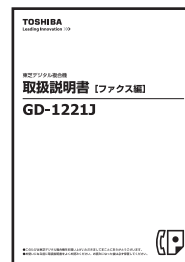
## ファクス機能

---

ファクス機能を使用するためには、オプションのファクスキットGD-1221Jが必要です。

### 取扱説明書【ファクス編】(冊子)

ファクス機能の使いかたを説明しています。ファクスの送信/受信に関して、基本的なものから応用的なものまで、あらゆる機能を使用することができます。



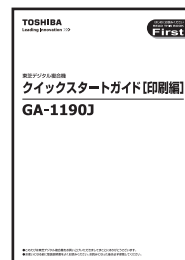
## 印刷機能

---

印刷機能を使用するためには、オプションのネットワークプリンタユニットGA-1190Jが必要です。

### クイックスタートガイド【印刷編】(冊子)

GA-1190Jの付属品、必要な環境条件、ネットワークの接続概要など、印刷機能に関する基本的なことを説明しています。また、トラブルシューティングについても記載しています。印刷機能を使用する前に必ずお読みください。



### ネットワーク管理ガイド【印刷編】(PDFファイル)

ネットワークの接続、各コンポーネントの設定など、ネットワークを構築して印刷機能を使用するために必要なことを説明しています。

---

### 設定ガイド[印刷編](PDFファイル)

本書は、以下のような2部編成になっています。

本体編： 本機の操作パネルによる印刷関連の設定方法について説明しています。

TopAccess編： 付属ユーティリティ「TopAccess」の使いかたを説明しています。Webブラウザを利用して本機の設定や管理を行うことができます。

### 印刷ガイド(PDFファイル)

クライアントソフトウェアのインストール、プリンタドライバの使いかたなど、コンピュータから本機へ印刷するために必要なことを説明しています。

### ネットワークファクスガイド(PDFファイル)

クライアントソフトウェアのインストール、N/W-Faxドライバの使いかた、付属アプリケーションソフトウェア「AddressBook Viewer」の使いかたなど、コンピュータからネットワークを経由してファクス送信するために必要なことを説明しています。

---

## スキャン機能

スキャン機能を使用するためには、オプションのスキナアップグレードキットGA-1200Jが必要です。

### クイックスタートガイド[スキャン編](PDFファイル、本書です)

GA-1200Jの付属品、必要な環境条件、ネットワークの接続概要など、スキャン機能に関する基本的なことを説明しています。また、トラブルシューティングについても記載しています。スキャン機能を使用する前に必ずお読みください。

### ネットワーク管理ガイド[スキャン編](PDFファイル)

ネットワークの接続、各コンポーネントの設定など、ネットワークを構築してスキャン機能を使用するために必要なことを説明しています。

### 設定ガイド[スキャン編](PDFファイル)

本書は、以下のような2部編成になっています。

本体編： 本機の操作パネルによるスキャン関連の設定方法について説明しています。

TopAccess編： 付属ユーティリティ「TopAccess」の使いかたを説明しています。Webブラウザを利用して本機の設定や管理を行うことができます。

### スキャンガイド(PDFファイル)

TWAINドライバのインストールや使いかた、各種スキャン機能の使いかたなど、本機でスキャン機能を使用するために必要なことを説明しています。

## PDFファイル形式の取扱説明書を読むには

PDF(Portable Document Format)ファイル形式の取扱説明書は、コンピュータにインストールされたAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerにより表示/印刷することができます。お使いになるコンピュータにAdobe ReaderまたはAdobe Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードするなどして、あらかじめインストールしておいてください。

---

## 本書の読みかた

### 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

**注意** 操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。

**補足** 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。



関連事項を説明しているページを示しています。必要に応じて参照してください。

### 商標について

- Windows 98の正式名称は、Microsoft Windows 98 Operating Systemです。
- Windows Meの正式名称は、Microsoft Windows Me Operating Systemです。
- Windows 2000の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Operating Systemです。
- Windows XPの正式名称は、Microsoft Windows XP Operating Systemです。
- Windows Server 2003の正式名称は、Microsoft Windows Server 2003 Operating Systemです。
- Windows Vistaの正式名称は、Microsoft Windows Vista Operating Systemです。
- Microsoft、Windows、Windows NT、またはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、AppleTalk、Macintosh、Mac、Mac OS、Safari、TrueTypeおよびLaserWriterは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe Acrobat Reader およびPostScriptは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- Mozilla、Firefox、Firefoxロゴは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Netscapeは、Netscape Communications Corporationの商標です。
- IBM、ATおよびAIXは、International Business Machines Corporationの商標です。
- NOVELL、NetWare、NDSは米国NOVELL, Inc.の商標または登録商標です。
- TopAccessは、東芝テック株式会社の登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標である場合があります。

©2007, 2008 TOSHIBA TEC CORPORATION All rights reserved

本書は、著作権法により保護されており、東芝テック株式会社の承諾がない場合、本書のいかなる部分もその複製、複製を禁じます。本書中の情報の使用については特許に関する法的責任は生じないものとします。



---

## 免責事項

次のいずれかに該当して発生した障害については、弊社は責任を負いません。

1. 取扱説明書記載事項に反するお取り扱い、お取り扱い上のはなはだしい不注意および誤用の場合
2. 火災、天災、地震、異常電圧およびこれに類する災害による場合
3. 弊社が認定するサービスエンジニア以外による改造、分解、移動、修理に起因する場合
4. 弊社が推奨するコピー用紙、その他消耗品、部品以外の使用による場合

上記以外の場合においても、本製品、オプション、およびそれらに附属または内蔵のソフトウェアの使用または使用不能(故障、誤動作、ハングアップ、ウイルス感染その他の不具合を含むが、これに限定されない)から生じた、逸失利益、データの損失、その他特別な、付随的、結果的、間接的損害をはじめとする損害、および第三者からの請求等について、弊社がそのような損害の可能性について知らされていた場合であっても、弊社は一切責任を負いません。

弊社が関与しないハードウェア、ソフトウェアなどとの組み合わせによる使用不能(故障、誤動作、ハングアップ、ウイルス感染その他の不具合を含むが、これに限定されない)から生じた損害に関し、弊社は一切責任を負いません。

---

## セキュリティに関するご利用上の注意事項

本製品のセキュリティ機能を正しくご利用いただくため、ご使用前に本説明をよくお読みください。

### 管理者の方へ

- 本製品の設置場所において、ハードウェア取り外しや不適切な分解などの、物理的なセキュリティ問題が発生する恐れがある場合は、別途入退室管理等の物理セキュリティ対策をお願い致します。
- 本製品をインターネットなどの外部ネットワークと接続する場合、設定の不備による情報漏洩や、悪意のある不正なアクセスによる影響を防止するため、別途ファイアウォール等で保護されたネットワーク環境でご利用いただきますようお願い致します。
- 不正に設定値を変更されるなどの操作を防ぐため、本製品をご使用いただく前に、本製品に設定されている工場出荷時の初期管理者パスワードを必ず変更していただきますようお願い致します。また管理者パスワードは定期的に変更していただきますようお願い致します。
- ネットワーク機能を正しくご利用いただくため、必ず「ネットワーク管理ガイド」をお読みになり、所定の機能を設定していただくとともに、あわせて一般利用者の方へ利用方法の説明をお願い致します。
- 本製品のセキュリティを保つため、設定されたネットワーク機能が有効になっているか常に確認してください。異常を発見された場合は、すみやかにサービスエンジニアに連絡願います。確認方法につきましては「ネットワーク管理ガイド」をご覧ください。

# 目次

---

はじめに.....	1
使用許諾契約書.....	2
本書をお読みになる前に .....	4

## 第1章 お使いになる前に

---

オプション構成による機能の拡張.....	12
オプションキットの付属品の確認.....	14
スキャナアップグレードキット .....	14
CD-ROMについて.....	15
Scan Utilities CD-ROM .....	15

## 第2章 必要条件について

---

システム必要条件 .....	18
一般的必要事項.....	18
ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキットの使用時 .....	18
ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、 ファクスキットの使用時 .....	18

## 第3章 ネットワーク接続

---

ネットワーク接続 .....	20
----------------	----

## 第4章 セットアップ

---

接続構成の概要.....	22
本機の接続環境.....	22
接続構成で使用可能な機能.....	23
セットアップについて.....	24
ネットワーク文書処理システムの設定 .....	24
TopAccessのセットアップ手順 .....	25

## 第5章 付録

---

初期設定リスト.....	28
ネットワーク設定(NETWORK SETTING).....	28
プリントサービス設定(PRINT SERVICE SETTING) .....	29
トラブルシューティング .....	30
ネットワーク設定チェックリスト .....	30
TopAccessのエラーメッセージ.....	36



# 1

## お使いになる前に

本章では、オプション構成の詳細について説明しています。

<b>オプション構成による機能の拡張</b> .....	<b>12</b>
<b>オプションキットの付属品の確認</b> .....	<b>14</b>
スキャナアップグレードキット.....	14
<b>CD-ROMについて</b> .....	<b>15</b>
Scan Utilities CD-ROM.....	15

## オプション構成による機能の拡張

ここでは、各オプション(ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、ファクスキット、拡張キーボード)を使用したときに可能となる機能の概要について説明します。オプションのファクスキットおよび拡張キーボードの機能詳細については、取扱説明書【ファクス編】を参照してください。

### 注意

スキャナアップグレードキットを動作させるためには、ネットワークプリンタユニットと拡張キーボードが必要となります。

下図に、オプション構成および機能概要を示します。

### ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、拡張キーボードの装着

#### • ネットワークプリンタユニット

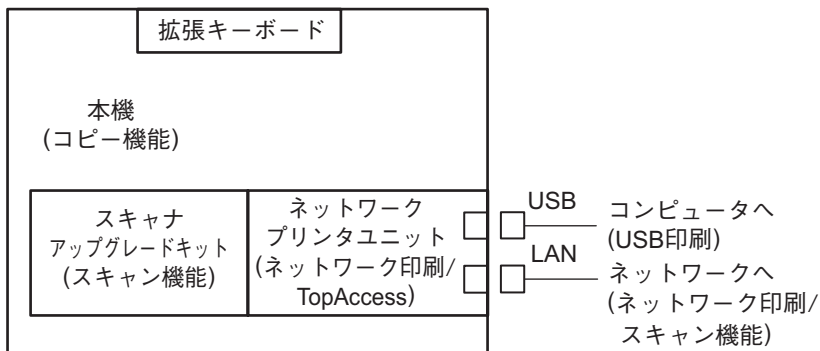
ネットワーク印刷ができます。(ネットワークプリンタユニットのUSBコネクタを使用して、USB印刷を併用することもできます。)

また、付属ユーティリティのTopAccessを使用することにより、クライアントコンピュータから本機の設定や管理を行うことができます。

#### • スキャナアップグレードキット/拡張キーボード

スキャンした画像を、ネットワーク上のフォルダへ保存したり、Eメールとして送信したりすることができます。

\* 拡張キーボードは、Eメール宛先の入力や登録に使用します。



### ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、ファクスキット、拡張キーボードの装着

#### • ネットワークプリンタユニット

ネットワーク印刷ができます。(ネットワークプリンタユニットのUSBコネクタを使用して、USB印刷を併用することもできます。)

また、付属ユーティリティのTopAccessを使用することにより、クライアントコンピュータから本機の設定や管理を行うことができます。

#### • スキャナアップグレードキット/拡張キーボード

スキャンした画像を、ネットワーク上のフォルダへ保存したり、Eメールとして送信したりすることができます。

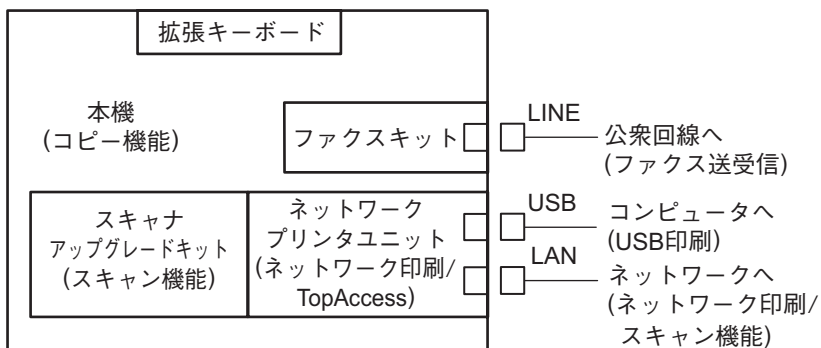
---

- **ファクスキット/拡張キーボード**

公衆回線を介したファクス送受信ができます。

また、インターネットファクス送受信、オンランプ/オフランプゲートウェイ機能を使用することができます。(これらは、スキャナアップグレードキットとの組み合わせにより実現する機能です。)

\* 拡張キーボードは、Eメール宛先とファクス宛先の入力や登録に使用します。



## オプションキットの付属品の確認

---

ここでは、オプションのスキャナアップグレードキットの付属品について説明します。付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

万一不足していたり、破損しているものがあつたときは、お手数ですが、弊社販売店までご連絡ください。

### スキャナアップグレードキット

スキャナアップグレードキットには、以下の付属品が含まれています。CD-ROMに収録されている内容については、以下のページを参照してください。

📖 P.15 「CD-ROMについて」



Scan Utilities CD-ROM



# CD-ROMについて

---

ここでは、スキャナアップグレードキットに付属しているCD-ROMの収録内容について説明します。

## Scan Utilities CD-ROM

Scan Utilities CD-ROMには、以下の各取扱説明書とクライアントソフトウェアが収録されています。

### 取扱説明書 (PDFファイル形式)

- クイックスタートガイド[スキャン編]
- ネットワーク管理ガイド[スキャン編]
- スキャンガイド
- 設定ガイド[スキャン編]

### クライアントソフトウェア

- Windows Client Installer
- TWAINドライバ
- TopAccess言語データ



# 2

## 必要条件について

本章では、システムの必要条件について説明しています。

<b>システム必要条件 .....</b>	<b>18</b>
<b>一般的必要事項 .....</b>	<b>18</b>
<b>ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキットの使用時 .....</b>	<b>18</b>
<b>ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、ファクスキットの使用時 .....</b>	<b>18</b>

## システム必要条件

各オプション(ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、ファクスキット)を使用するときに必要な環境条件について説明します。利用できる機能は、ご使用になるオプションや環境条件により異なります。

### 補足

本機のコピー機能は、特別な環境を必要としません。電源をオンにすれば、コピー機能を使用できます。

## 一般的必要事項

お使いのコンピュータと本機を接続するために下記のケーブルが必要です。

Ethernet接続用: 10BASE-T/100BASE-TX(カテゴリ5 RJ-45コネクタ)

### 注意

スキャナアップグレードキット装着時は、USB接続によるスキャン機能を使用することはできません。

## ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキットの使用時

印刷機能に加え、スキャン機能を使用するには、以下の環境が必要です。

インターフェイス: Ethernet

ネットワークプロトコル: TCP/IP、SMB、FTP、IPX/SPX

ネットワークサーバー: Windowsファイルサーバー(SMBでのファイル保存用)  
FTPサーバー(FTPでのファイル保存用)  
NetWareファイルサーバー  
(IPX/SPXまたはTCP/IPでのファイル保存用)  
SMTPサーバー(Eメール送信用)

## ネットワークプリンタユニット、スキャナアップグレードキット、ファクスキットの使用時

印刷機能、ネットワークファクス機能、スキャン機能に加え、インターネットファクス機能やオンランプ/オフランプゲートウェイ機能を使用するには、以下の環境が必要です。

インターフェイス: Ethernet

ネットワークプロトコル: TCP/IP

ネットワークサーバー: POP3サーバー(インターネットファクス/Eメール受信用)  
SMTPサーバー(インターネットファクス/Eメール送信用)

# 3

## ネットワーク接続

本章では、本機のネットワーク接続について説明しています。

ネットワーク接続 .....	20
----------------	----

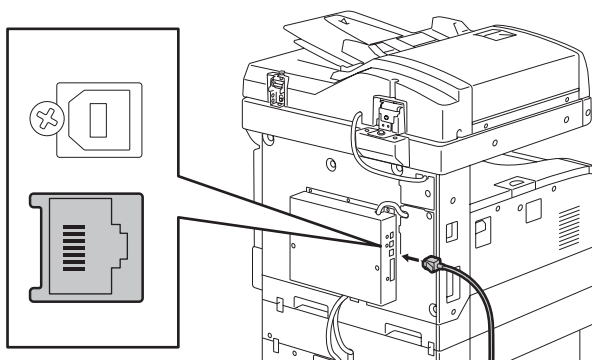
## ネットワーク接続

ここでは、本機をネットワークへ接続する方法について説明します。

### 注意

- 10BASE-Tケーブル、100BASE-TXケーブルは、付属品に含まれません。ご使用のネットワークに合ったケーブルをご用意ください。
- スキャナアップグレードキットとネットワークプリンタユニットは、ネットワークインターフェイスコネクタを共用していますので、それぞれ同じ方法で本機をネットワークへ接続します。

- 1** スキャナアップグレードキット装着後、本体後部のネットワークインターフェイスコネクタへ10BASE-Tまたは100BASE-TXケーブルを挿入してください。



- 2** 本機の電源をオンにしてください。

# 4

## セットアップ

本章では、スキャナアップグレードキット使用時のセットアップ方法について説明しています。

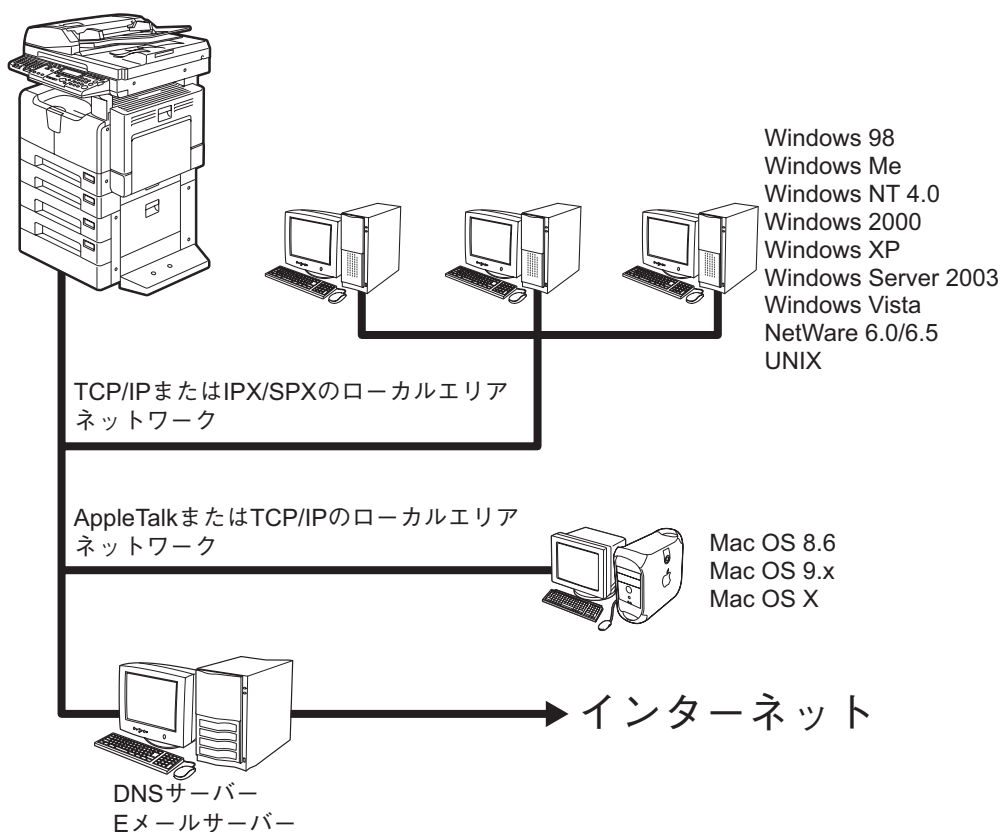
<b>接続構成の概要</b> .....	<b>22</b>
本機の接続環境.....	22
接続構成で使用可能な機能.....	23
<b>セットアップについて</b> .....	<b>24</b>
ネットワーク文書処理システムの設定.....	24
<b>TopAccessのセットアップ手順</b> .....	<b>25</b>

## 接続構成の概要

### 本機の接続環境

本機は、スキャナアップグレードキットを装着することにより、スキャンやEメール送信などの機能を使用することができます。また、さらにファクスキットを装着することにより、インターネットファクス送信などの機能を使用することができます。これらの機能を使用するために、管理者はクライアントコンピュータ、サーバーおよび本機のネットワーク設定を正しく行ってください。

下図に、接続可能な構成を示します。





---

## 接続構成で使用可能な機能

接続構成により使用可能な機能は異なります。ここでは、それぞれの構成で使用できる機能について説明します。

### TCP/IPローカルエリアネットワークへの接続構成

Windowsコンピュータ、Macintoshコンピュータ、UNIXワークステーションなどが接続されているTCP/IPローカルエリアネットワークへ本機を接続すると、以下の機能を使用することができます。

#### TopAccess

- TopAccessを利用したクライアントコンピュータによる本機の管理および設定

#### スキャン機能

- スキャン画像のファイル保存(ネットワーク上の指定したフォルダへ保存)
- スキャン画像のTWAINデータ保存(本機メモリへ保存してWindowsコンピュータで取得)

#### 注意

MacintoshコンピュータおよびUNIXワークステーションでは、TWAINデータの保存機能を使用することはできません。

### IPX/SPXローカルエリアネットワークへの接続構成

NetWareファイルサーバーが接続されているIPX/SPXローカルエリアネットワークへ本機を接続すると、以下の機能を使用することができます。

#### スキャン機能

- スキャン画像のファイル保存(ネットワーク上の指定したフォルダへ保存)

### インターネット接続構成

インターネットにアクセスできるネットワークへ本機を接続すると、以下の機能を使用することができます。

#### スキャン機能

- スキャン画像のEメール送信

#### インターネットファクス機能

- Eメールに添付されたTIFFファイル(TIFF-FX Profile S/F/J)の印刷
- インターネットファクス送信/受信
- オンランプゲートウェイ
- オフランプゲートウェイ

#### 注意

インターネットファクスの各機能は、オプションのファクスキットを装着した場合に有効となります。

## セットアップについて

本機をネットワークスキャナとしてどのように動作させ、管理していくかを設定します。本機は初期設定のままでも使用できますが、本機をよりよく動作させるためには、以下の各参照先の設定を行ってください。

### 注意

ネットワークを介して本機を使用する前に、以下の参照先に従って、本機の基本的な設定を確認してください。

**クイックスタートガイド [印刷編]**

第4章「セットアップフロー」

☞ 「装置基本設定の確認」

## ネットワーク文書処理システムの設定

本機は、お使いのネットワークに接続すればすぐに使えるように準備された複合機です。ただし、以下で説明するように本機のそれぞれの機能が正しい環境に選択されているか、また有効な設定になっているかを確認してからお使いください。お使いの環境によっては、環境に合わせた設定を行う必要があります。

以下の表に、それぞれの環境に合った文書処理機能を構築するためのセットアップ項目を示します。関連する各取扱説明書を参照し、セットアップを行ってください。

オプション	セットアップ	内容説明	参照先
ネットワークプリンタユニット スキャナアップグレードキット 拡張キーボード	ファイル保存*1	ファイル保存のセットアップ	ネットワーク管理ガイド [スキャン編]
	Eメール送信	Eメール送信のセットアップ	
	TWAINデータ保存*2	TWAINドライバのインストール TWAINデータ保存のセットアップ	スキャンガイド
ネットワークプリンタユニット スキャナアップグレードキット 拡張キーボード ファクスキット (この構成の場合、セットアップ欄記載の全機能が使用可能。)	Eメール印刷	Eメール印刷のセットアップ	ネットワーク管理ガイド [スキャン編]
	インターネットファクス	インターネットファクス送受信のセットアップ	
	オンランプゲートウェイ*3	オンランプゲートウェイのセットアップ	
	オフランプゲートウェイ*4	オフランプゲートウェイのセットアップ	
ネットワークプリンタユニット スキャナアップグレードキット	TopAccess	スキャン機能に関するTopAccess環境のセットアップ	☞ P.25 「TopAccessのセットアップ手順」

- \*1 ファイル保存：スキャンした画像を、あらかじめ設定しておいたネットワーク上のフォルダへ保存する機能です。
- \*2 TWAINデータ保存：スキャンした画像のTWAINデータを、本機のメモリへ保存し、TWAINドライバを使用してWindowsコンピュータで取得する機能です。
- \*3 オンランプゲートウェイ機能：G3ファクスから送信されたファクスを、本機の中継箱を経由して、中継箱に登録されたEメールアドレスにインターネットファクスで送信する機能です。
- \*4 オフランプゲートウェイ機能：本機宛に送信されたEメールやインターネットファクスを、他のファクスにファクス送信します。最終宛先がインターネットファクス非対応機であるようなときに、公衆回線を使う距離を短くすることで、通信費を低減することができます。

## TopAccessのセットアップ手順

Webベースの装置管理ユーティリティTopAccessにより、ユーザや管理者はお使いのコンピュータからリモートで本機を管理することができます。TopAccessで以下の機能などを使用できます。

- 本機の管理および設定
- アドレス帳の管理
- テンプレートの作成(スキャナアップグレードキット装着時の特有機能です)

また、TopAccessの管理者機能を利用すると、管理者は本機の設定と保守を行うことができます。

以下の手順に従って、本機とコンピュータをTCP/IP環境のネットワークへ接続し、本機のHTTPネットワークサービスを有効にしてください。

セットアップ手順	説明／参照
本機を接続する	ネットワークケーブルで本機をネットワークに接続します。 参照: <b>クイックスタートガイド[スキャン編]</b> (本書) 第3章「ネットワーク接続」 ☞ P.20「ネットワーク接続」
TCP/IPを設定する	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを割り当てます。 参照: <b>設定ガイド[印刷編]</b> 第5章「ネットワーク設定(本体)」 ☞「TCP/IPの設定」
HTTPネットワークサービスを設定する	HTTPネットワークサービスを有効に設定します。 参照: <b>設定ガイド[印刷編]</b> 第5章「ネットワーク設定(本体)」 ☞「HTTPの設定」



# 5

## 付録

<b>初期設定リスト</b> .....	<b>28</b>
ネットワーク設定(NETWORK SETTING).....	28
プリントサービス設定(PRINT SERVICE SETTING) .....	29
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>30</b>
ネットワーク設定チェックリスト .....	30
TopAccessのエラーメッセージ .....	36

## 初期設定リスト

以下に本機のスキャン関係の初期設定値を示します。

### 補 足

- 初期設定値とは、スキャナアップグレードキットの工場出荷時の設定の値を言います。
- 本体の操作パネルから設定リストを印刷することにより、ここで示した各設定の現在の値を知ることができます。設定リストの印刷方法は以下の取扱説明書を参照してください。

#### 設定ガイド[スキャン編]

第4章「リスト印刷(本体)」

各種のリストを印刷するには

☞「設定リスト」

## ネットワーク設定(NETWORK SETTING)

### SMB(SMB SESSION)

SMBクライアントのSMB署名 ..... 自動(AUTO)  
(SMB SIGNING OF SMB CLIENT)

### SMTPクライアント(SMTP CLIENT NETWORK SERVICE)

SMTPクライアント使用 ..... 有効(ENABLE)  
(ENABLE SMTP CLIENT)  
認証(AUTHENTICATION) ..... 無効(DISABLE)  
POP before SMTP ..... 無効(DISABLE)  
SMTPサーバーアドレス ..... 未定義  
(SMTP SERVER ADDRESS)  
ログイン名(LOGIN NAME) ..... 未定義  
ポート番号(PORT NUMBER) ..... 25

### SMTPサーバー(SMTP SERVER NETWORK SERVICE)

SMTPサーバー使用 ..... 有効(ENABLE)  
(ENABLE SMTP SERVER)  
ポート番号(PORT NUMBER) ..... 25  
オフランプゲートウェイ使用 ..... 無効(DISABLE)  
(ENABLE OFFRAMP GATEWAY)  
オフランプセキュリティ使用 ..... 有効(ENABLE)  
(ENABLE OFFRAMP SECURITY)  
オフランプ印刷 ..... 有効(ENABLE)  
(ENABLE OFFRAMP PRINT)  
Eメールアドレス(E-MAIL ADDRESS) ..... 未定義

---

## POP3(POP3 NETWORK SERVICE)

POP3クライアント使用.....有効(ENABLE)  
(ENABLE POP3 CLIENT)  
POP3サーバーアドレス.....未定義  
(POP3 SERVER ADDRESS)  
ログインタイプ(TYPE POP3 LOGIN).....自動(AUTO)  
アカウント名(ACCOUNT NAME).....未定義  
ポーリングレート(SCAN RATE).....5分  
ポート番号(PORT NUMBER).....110

## FTPクライアント(FTP CLIENT NETWORK SERVICE)

ポート番号(初期値).....21  
(DEFAULT PORT NUMBER)

## プリントサービス設定(PRINT SERVICE SETTING)

### Eメール印刷(E-MAIL PRINT)

Eメールヘッダ印刷.....無効(DISABLE)  
(ENABLE PRINT HEADER)  
本文印刷.....有効(ENABLE)  
(ENABLE PRINT MESSAGE BODY)  
Eメール本文最大印刷枚数 .....5  
(MAXIMUM E-MAIL BODY PRINT)  
エラーメッセージの出力.....有効(ENABLE)  
(ENABLE PRINT E-MAIL ERROR)  
エラーメール転送をする.....無効(DISABLE)  
(ENABLE E-MAIL ERROR FORWARD)  
エラーメールの転送先アドレス .....未定義  
(E-MAIL ERROR TRANSFER ADDRESS)  
分割受信.....有効(ENABLE)  
(ENABLE PARTIAL E-MAIL)  
分割受信待ち時間(PARTIAL WAIT TIME) ...24時間  
MDNリプライ(MDN REPLY).....無効(DISABLE)

## トラブルシューティング

他の取扱説明書で説明しているトラブルシューティングを抜粋して掲載します。

### ネットワーク設定チェックリスト

ネットワークの設定が正しいかをチェックリストに従って確認し、エラー原因の特定とその対処を行います。チェックリストは各機能別に掲載していますので、エラーが発生した機能の該当項目を参照してください。なお、この掲載内容は**ネットワーク管理ガイド[スキャン編]**からの抜粋です。

#### 注意

本機がネットワーク上で検出されない場合は、ネットワークケーブルなどの接続が正しいことを確認したうえで、以下の取扱説明書を参照してください。

- **ネットワーク管理ガイド[印刷編]**  
第3章「トラブルシューティング」  
☐ 本機の検出と印刷の確認

### ファイル保存

ファイル保存機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	本機のIPアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、TCP/IPを正しく設定してください。
2	TopAccessは使用できますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、HTTPを正しく設定してください。
3	ファイルの保存先となるフォルダの設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、保存先フォルダ(ネットワークフォルダに保管設定)を正しく設定してください。なお、ここで設定したプロトコルに応じて、「セットアップ」-「ネットワーク」メニューにおける関連項目の設定が必要となる場合があります。
4	ファイルを保存できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記されます。 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「エラーコード一覧」を参照してください。



## Eメール送信

Eメール送信機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	Eメールを送信するためのサーバーは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	適切な取扱説明書を参照し、DNSサーバーとSMTPサーバーを正しく設定してください。 なお、 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「DNSサーバーおよびメールサーバーを設定する」に参考事項を掲載しています。
2	本機のIPアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、TCP/IPを正しく設定してください。
3	TopAccessは使用できますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、HTTPを正しく設定してください。
4	EメールのSMTP送信に関する設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、SMTPクライアントを正しく設定してください。
5	Eメールを送信するための設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、Eメール設定を正しく設定してください。
6	Eメールを送信できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記されません。 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「エラーコード一覧」を参照してください。

## Eメール印刷

Eメール印刷機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	メールを受信するためのサーバーは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	適切な取扱説明書を参照し、POP3サーバーを正しく設定してください。 なお、 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「DNSサーバーおよびメールサーバーを設定する」に参考事項を掲載しています。
2	本機のIPアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、TCP/IPを正しく設定してください。
3	TopAccessは使用できますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、HTTPを正しく設定してください。
4	Eメールを受信するための設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、POP3を正しく設定してください。
5	受信したEメールの添付ファイルを印刷するための設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、Eメール印刷を正しく設定してください。
6	Eメールを受信して、その添付ファイルを印刷できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記されません。 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「エラーコード一覧」を参照してください。

## インターネットファクス

インターネットファクス機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	インターネットファクスを送信/受信するためのサーバーは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	適切な取扱説明書を参照し、DNSサーバーとメールサーバーを正しく設定してください。 なお、 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「DNSサーバーおよびメールサーバーを設定する」に参考事項を掲載しています。
2	本機のIPアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、TCP/IPを正しく設定してください。
3	TopAccessは使用できますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[印刷編]</b> を参照し、HTTPを正しく設定してください。
4	インターネットファクスを送信/受信するための設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、SMTPクライアント、POP3、インターネットファクスを正しく設定してください。
5	受信したインターネットファクスを印刷するための設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド[スキャン編]</b> を参照し、Eメール印刷を正しく設定してください。
6	インターネットファクスを送信/受信して、受信したインターネットファクスを印刷できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記されます。 <b>ネットワーク管理ガイド[スキャン編]</b> の「エラーコード一覧」を参照してください。

## オンラインブゲートウェイ

オンラインブゲートウェイ機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	インターネットファクス/ Eメールを送信するための サーバーは正しく設定され ていますか	次へ ↓	⇒	適切な取扱説明書を参照し、DNS サーバーとSMTPサーバーを正し く設定してください。 なお、 <b>ネットワーク管理ガイド</b> 【 <b>ス キャン編</b> 】の「DNSサーバーおよ びメールサーバーを設定する」に 参考事項を掲載しています。
2	本機のIPアドレスは正しく 設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>印刷編</b> 】を参照し、 TCP/IPを正しく設定してくださ い。
3	TopAccessは使用できま すか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>印刷編</b> 】を参照し、 HTTPを正しく設定してくださ い。
4	インターネットファクス/ EメールのSMTP送信に関 する設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>スキャン編</b> 】を参照 し、SMTPクライアントを正しく 設定してください。
5	インターネットファクス/ Eメールを送信するための 設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>スキャン編</b> 】を参照 し、インターネットファクスを正 しく設定してください。
6	ファクス機能の設定は有効 ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>印刷編</b> 】または <b>取扱説 明書</b> 【 <b>ファクス編</b> 】を参照し、ファ クス機能を正しく設定してくださ い。
7	オンラインブゲートウェイ機 能の設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド</b> 【 <b>スキャン編</b> 】または <b>取 扱説明書</b> 【 <b>ファクス編</b> 】を参照し、 メールボックスと宛先Eメールア ドレスを正しく設定してくださ い。
8	G3ファクス機から受信し たファクスを、インター ネットファクス/Eメール として送信できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記 されます。 <b>ネットワーク管理ガイ ド</b> 【 <b>スキャン編</b> 】の「エラーコード 一覧」を参照してください。

## オフランプゲートウェイ

オフランプゲートウェイ機能でエラーが発生した場合は、以下に従って設定を確認してください。

No.	チェック項目	はい	いいえ	対処
1	インターネットファクス/Eメールを本機へ転送するためのサーバーは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	適切な取扱説明書を参照し、DNSサーバーとSMTPサーバーを正しく設定してください。 なお、 <b>ネットワーク管理ガイド【スキャン編】</b> の「DNSサーバーおよびメールサーバーを設定する」に参考事項を掲載しています。
2	本機のIPアドレスは正しく設定されていますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド【印刷編】</b> を参照し、TCP/IPを正しく設定してください。
3	TopAccessは使用できますか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド【印刷編】</b> を参照し、HTTPを正しく設定してください。
4	DNS(およびDDNS)セッションの設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド【印刷編】</b> を参照し、DNSセッションを正しく設定してください。なお、DNSサーバーがダイナミックDNSをサポートしている場合は、DDNSセッションの設定が必要となります。
5	オフランプゲートウェイ機能の設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド【スキャン編】</b> を参照し、本機のSMTPサーバーを正しく設定してください。なお、オフランプセキュリティを有効とした場合は、転送先ファクス番号を本機のアドレス帳へ登録しておく必要があります。
6	ファクス機能の設定は有効ですか？	次へ ↓	⇒	<b>設定ガイド【印刷編】</b> または <b>取扱説明書【ファクス編】</b> を参照し、ファクス機能を正しく設定してください。
7	他装置から受信したインターネットファクス/Eメールを、G3ファクス機へファクス送信できますか？	完了	⇒	通信管理記録にエラーコードが記されます。 <b>ネットワーク管理ガイド【スキャン編】</b> の「エラーコード一覧」を参照してください。

## TopAccessのエラーメッセージ

TopAccessの画面上に表示されるアイコンとメッセージにより、本機で発生した警告やエラーの状況を確認します。アイコンとメッセージの一覧を掲載していますので、それぞれの該当項目を参照してください。なお、この掲載内容は**設定ガイド[印刷編]**からの抜粋です。

TopAccess「装置」タブページ:

The screenshot shows the TopAccess interface for the '装置' (Device) tab. It includes a navigation bar with '装置', '登録', 'カウンタ', and '管理者'. The main content area is divided into several sections:

- 1. アイコン表示欄:** A device icon with a speech bubble containing '8V'.
- 2. 警告欄:** A warning message: '● 挿紙所で紙詰まりです。用紙を取除いて下さい。' (Paper jammed at the paper tray. Please remove the paper.)
- 装置情報 (Device Information):**

状態	警告
名称	MFP-00013615
設置場所	jp
MFPモデル	TOSHIBA e-STUDIO207
連絡先	
電話番号	
メッセージ	
- オプション (Options):**

ファクスキット	装着
ネットワークプリンタキット	装着
スキャナアップグレードキット	装着
自動両面ユニット	装着
- 用紙サイズ (Paper Sizes):**

カセット	紙サイズ	タイプ	容量	状態
1段目カセット	A4	普通紙	250	なし
2段目カセット	A4	普通紙	250	なし
3段目カセット	Folio	普通紙	500	なし
4段目カセット	Folio	普通紙	500	なし

### 1. アイコン表示欄

この場所にアイコンが表示されます。詳細は以下を参照してください

📖 P.37「アイコン一覧」

### 2. 警告欄

この場所にメッセージが表示されます。詳細は以下を参照してください。

📖 P.38「メッセージ一覧」

## アイコン一覧

- プリンタエラー



このアイコンは下記の場合に表示されます。

- トレイから用紙を取り除く必要がある場合
- 推奨トナーを使用していない場合(エラーの解除方法については、**取扱説明書【コピー編】**の「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。)

- カバーオープン



カバーを閉じる必要がある場合に表示されます。印刷を再開するために閉じてください。

- トナー切れ



トナーの交換が必要な場合に表示されます。

エラーの解除方法については、**取扱説明書【コピー編】**の「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

- 用紙切れ



カセットを閉じる必要がある場合、またはカセットの用紙が切れている場合に表示します。(用紙切れを起こしても、印刷ジョブを終了する必要はありません。自動選択オプションを選択している場合は、別のカセットから用紙を給紙し印刷、コピーを続行します。)エラーの解除方法については、**取扱説明書【コピー編】**の「画面にメッセージが表示される」を参照してください。

用紙切れ発生時、本体の操作により現在の印刷ジョブをキャンセルすることもできます。印刷ジョブのキャンセル方法は、以下を参照してください。

### 設定ガイド【印刷編】

第3章「印刷の中止とフォントリスト印刷(本体)」

☐☐「印刷ジョブをキャンセルするには」

- 用紙つまり



本機のどこで用紙つまりが発生したかにより表示が異なります。用紙つまりが発生したと考えられる場所が図示されます。エラーの解除方法については、**取扱説明書【コピー編】**の「紙が詰まったときは」を参照してください。

- サービスコール



サービスコールを必要とするエラーが発生したことを示します。サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。

## メッセージ一覧

TopAccessメッセージ	対処方法
フロントカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	フロントカバーを閉じてください。
給紙カバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	給紙カバーを閉じてください。
転写／搬送ユニットが開いています - カバーを閉じて下さい。	転写／搬送ユニットを閉じてください。
自動両面ユニットのカバーが開いています - カバーを閉じて下さい。	自動両面ユニットのカバーを閉じてください。
給紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
プリンタ内で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
排紙所で紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
自動両面ユニットで紙詰まりです - 用紙を取除いて下さい。	用紙を取り除いてください。
ブラックトナーが空です - トナーを補給して下さい。	<b>取扱説明書【コピー編】</b> を参照し、トナーを交換してください。
自動両面原稿送り装置異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のアライメント異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のモータ異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
自動両面原稿送り装置のIF異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタエラーです - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタ給紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。
プリンタ排紙異常です - サービスエンジニアに連絡して下さい。	サービスエンジニアまたは弊社販売店へ連絡してください。





東芝デジタル複合機  
クイックスタートガイド[スキャン編]

# GA-1200J

<開発・製造元>

**東芝テック株式会社**

<販売元>

**東芝テックビジネスソリューション株式会社**

